

年に7回、
市民しんぶん(区版)に
挟み込んで配布
しています!



京都 市会だより



第147号
令和7年(2025年)
12月15日発行



●発行/京都市会 ●編集/京都市会事務局 ●〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 ●TEL. 075 (222) 3697 FAX. 075 (222) 3713 京都市印刷物 第071759号

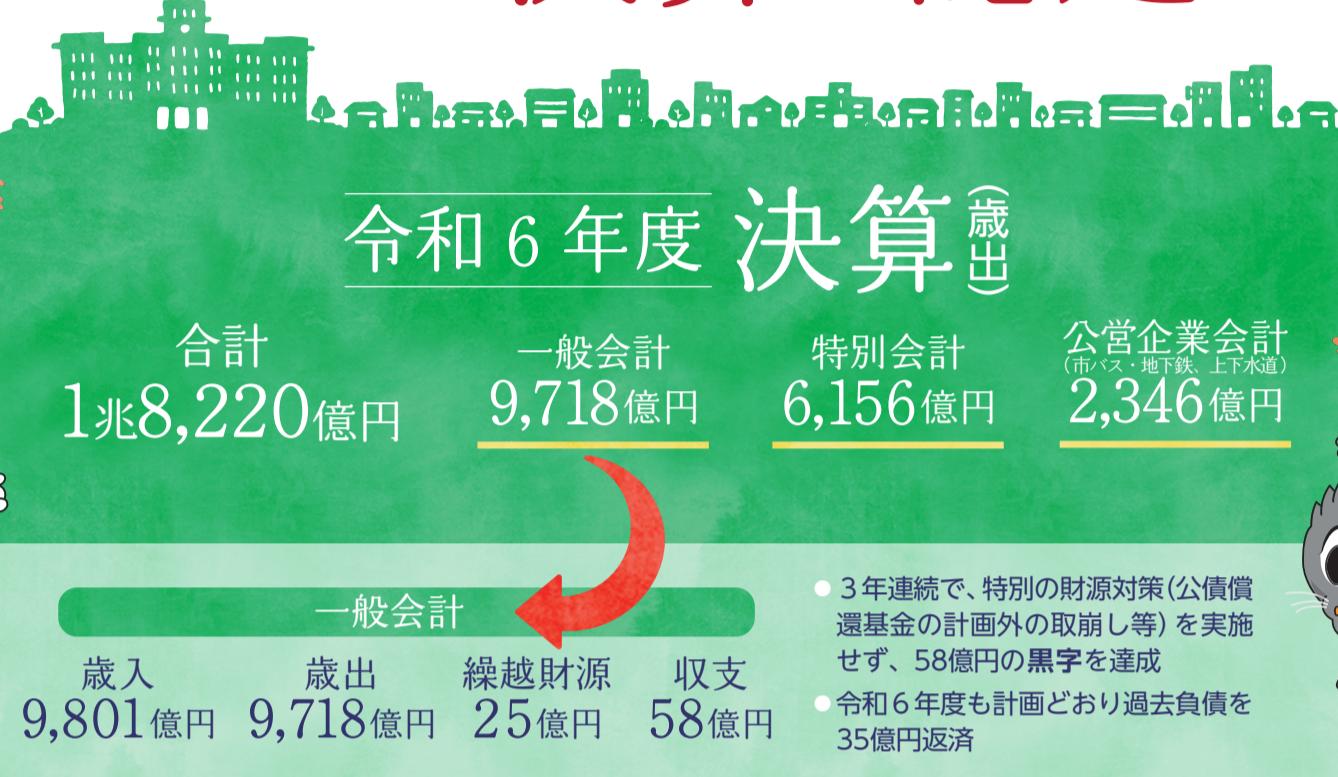
京都市会 検索

Facebook follow me!

京都市会YouTubeチャンネル

9月
市会後半の
報告

令和6年度 決算を認定!



- 3年連続で、特別の財源対策(公債償還基金の計画外の取崩し等)を実施せず、58億円の黒字を達成
- 令和6年度も計画どおり過去負債を35億円返済



市長から報告された令和6年度決算について、決算特別委員会を設置し、

事業を所管する局ごとの質疑(局別質疑)や市長・副市長等との総括質疑における徹底的な議論を経て認定しました。

議論の一部

決算全般

- 令和6年度決算は58億円の黒字だが、黒字だから本市財政は大丈夫と受け止められる可能性があるため、決算の状況を市民にしっかりと伝える必要がある。また、突き抜ける世界都市京都を実現するための財政について、どう考えるのか。
- 少子高齢化と、人口減少が進んでいくと予想される25年先の未来について、人口が減ったとしても、それに合わせて上手に運営できるような仕組みをしっかりと今から作っていくことが必要。

福祉・保健医療

- 子育て支援も含めた福祉の観点から市立病院とCOCO・てらすをヘルスケアの拠点として活用する必要がある。
- よりいそい支援員の負担も考慮し、ひきこもりの方への全庁横断的な外出支援及び就労支援を推進することが必要。

子育て・教育

- 他都市の施策も踏まえて保育士の労働環境を改善することで保育人材の確保に取り組むことが必要。
- 児童館・学童クラブ事業等における登録児童数の増加を受けて今の実情やニーズに合わせた新たな整備方針を策定する必要がある。

議案に対する付帯決議…可決した議案に付ける、市会から市長への意見や要望

●議第134号 動産の取得

指定避難所の段ボールベッド・間仕切りテントの買入れにおいて、予定額に比べ安価となったことから、製品の安全性などをしっかり確認すること。また、避難所の資機材の調達には、地元企業の活用を推進するとともに、段ボールベッドの種類や機能性を考慮し、各避難所の資機材の置き場にも配慮すること。

※その他、常任委員会に付託された議案や議員提出議案についても審議等を行いました。

都市計画

- 住宅宿泊事業の届出施設への規制強化の方針を踏まえ、住民生活の支えとなるような規制内容にすべき。
- 交通事業者への多額の補助金により路線を維持確保している状況を踏まえ、公共交通の再編も含めた抜本的な見直しを検討する必要がある。

商工振興・農林振興

- 都市間競争の激化を踏まえ、企業誘致に係る補助金制度の拡充及びインフラ整備に取り組む必要がある。
- 農業の将来的な担い手の育成に向けて、子どもが農業を体験する機会を拡充することが必要。

交通事業

- ダイヤ改正等に当たっては、地域での懇談会を開催するなど能動的に市民の声を聴き、理解を求める努力が必要。
- 市内バスネットワークの維持に向けた民間事業者との共同経営の導入に対する考えは。

意見書…市会から国への要望等

- 国家公務員の地域手当に準拠した地域区分の見直しに関する意見書
- 旅館業法の改正を求める意見書
- 違法オンラインカジノをはじめとするギャンブル関連問題の対策強化を求める意見書
- 医療・介護従事者に対する待遇改善の早期実施を求める意見書

審議の様子をぜひ動画でご覧ください! 2面に続く。

